

彦根警察署協議会議事録

開催日時	令和3年11月29日（月）午後2時～午後4時30分	
開催場所	彦根市荒神山公園 多目的広場 子供センター	
出席者	委員	長崎春樹会長、北川孫雄副会長、藤原加代子委員、山田綾子委員、宗像高道委員、高橋嘉子委員、中川捨次郎委員
	警察	署長、副署長、調査官、警備課長、警務係長（書記） 河瀬駅前交番所長、稲枝東駐在所主任
議事概要	<p>1 大規模災害訓練視察</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>会長から「協議会前に普段見ることができない訓練を見学させていただき、感謝する。また、東京における鉄道内の事件を踏まえて、彦根警察署が近江鉄道と連携して訓練を実施したことについて感謝する。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>署長から「日頃から委員の皆様には御意見、御支援いただき感謝する。今年も残り1か月となり、彦根警察署としても気持ちをしっかりと引き締めて頑張っていきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 業務概要説明</p> <p>署長から令和3年1月～9月の業務概要について報告・説明があった。</p> <p>5 協議</p> <p>(1) 視察に関する意見</p> <p>委員から「色々な資機材を使った訓練を見せていただいた。大事なことは、警察や消防が来てくれるまでが勝負である。自分達でどこまで待てるか、人の助けを待っているのではなく、日頃から家庭内や地域でのコミュニケーションが大事であると感じた。」「大丈夫という安易な気持ちでいることがいけない。自助・公助・共助をいかに地域の中で立ち上げて行くかが大事である。」「警察も高性能な機器の導入を考えて欲しい。」旨の発言があった。</p> <p>(2) 河瀬駅前交番、稲枝東駐在所、稲枝西駐在所、八坂駐在所の活動報告</p> <p>警察から、河瀬駅前交番の取組について報告がなされた。その際、委員か</p>	

ら「交番管内のアパートやマンションのオーナーに住民の情報を提供することを義務づけられないか。」旨の質問がなされ、警察から「個人情報の問題もあり難しい。」旨の説明がなされた。警察から、稲枝東、西駐在所、八坂駐在所の取組について報告がなされた。その際、委員から「日々管内をパトロールしていただき感謝する。1つの小学校区が2つの駐在所の管轄にまたがることもある。小学校区と駐在所の管轄をそろえることはできないか。」旨の意見があった。警察から「交番や駐在所の管轄は小学校区を踏まえて決められていない。隣接する交番、駐在所に勤務する警察官同士が連携をとっていくことで対応したい。」旨の説明がなされた。委員から「住民の安心・安全な生活は、交番・駐在所の力によるものが大きい。若い警察官にもやりがいを感じてもらいたい。」旨の発言がなされた。

(3) 警察署協議会代表者会議の結果報告

委員から、警察署協議会代表者会議の結果について報告がなされた。

(4) 協議会委員の意見等に対する結果報告

委員から、交番と地域自治会の連携強化、交通安全や特殊詐欺防止等の啓発活動の強化について意見がなされ、警察から「各交番・駐在所には、それぞれ管轄する地域の有識者等による連絡協議会が設置されている。交番・駐在所連絡協議会の活動のほか、自治会とも連携を図り、交番・駐在所の広報紙の回覧を依頼などして、情報提供や交通事故・犯罪被害の防止に向けた啓発活動に努めている。」旨の説明がなされた。委員から、白線、黄線等の剥離箇所の修正について意見がなされ、警察から「標示には警察が管理するものと、道路管理者が管理するものがあり、警察に情報提供いただければ、警察の管理でなくとも担当の管理者に通報する。」旨の説明がなされた。委員から、交通違反取締り強化について意見がなされ、警察から「可搬式オービスによる取締りを随時実施し、その範囲を広げることを検討している。」旨の説明がなされた。

(5) その他

次回協議会の日程

令和4年2月中旬に実施されることとなった。